

「一緒にしよう」

「一緒にあそぼ」

補助輪なしの自転車に挑戦している
5歳児のEくん。
周りの友だちがいつも応援してくれて
います。



練習後、友だちの何気ない会話を
聞いたEくんの表情がパッと明るく
なりました。



Fちゃんも補助輪なしの自転車の練習に
励んでいます。
自分の思うように乗れないことが悲しくて
ホロリと涙をこぼしたときのことです。



乗れるか"に泣かなくてもいいよ。



それぞれの目標に向かって挑戦する姿を
自分のことのように受け止めたり、応援したり
する中で子どもたちが互いを認め合いながら
新たな意欲を持つことが出来るよう援助
していきたいと思っています。

5歳児のGちゃんは、1歳児のHちゃんが
長時間保育の部屋に入ってくるのを待って
いました。



Gちゃんは、ブロックで
作っていた車を
Hちゃんの手
持たせて
あげました。



Hちゃんはうれしそうに車を動かして
あそび始めました。



その後、ひざの上に乗ってきたHちゃんを
抱っこしてあげようとするGちゃんの
小さい子を思いやる気持ちが伝わってきました。



大きい子と小さい子が、日常のあそびや生活の中で
かかわり合い、親しみの気持ちを持つことが
出来るよう援助していきたいと思っています。